

基本構想（まちづくりの基本理念、まちの将来像）

=====<まちづくりの基本理念、将来像>=====

まちづくりの基本理念…粕屋町のまちづくりにおける普遍的かつ根本的な考えのこと
まちの将来像…粕屋町がめざすべき10年後の将来の姿

=====<これまでの基本理念、将来像>=====

第4次総合計画（平成18年度～平成27年度）

まちづくりの基本理念 「太陽と緑の町」 「信頼と協働の町」

まちの将来像 「みんなで創ろう ゆとり いきいき ふれあい かすや」

第3次総合計画（平成8年度～平成17年度）

まちづくりの基本理念 「太陽と緑の町」

まちの将来像 「ゆとりある生活空間都市かすや」

第2次総合計画（昭和60年度～平成7年度）

まちづくりの基本理念 「太陽と緑の町」

まちの将来像 「語らいとふれあいのある町」

第1次総合計画（昭和47年度～昭和59年度）

まちづくりの基本理念 「太陽と緑の町」

=====<まちの将来像を考えるにあたっての視点>=====

- ・ 町民の誰もが共有、共感できること
- ・ 10年後の明るいまちの姿をあらわすこと
- ・ まちの魅力や特徴をあらわすこと
- ・ 基本理念とともに、まちづくりの方向性をあらわすこと
- ・ 全ての施策分野につながり、先導していくこと
- ・ 町内外に情報発信、浸透できること

=====<第5次総合計画 まちの将来像の検討>=====

社会動向、町の地域特性を考慮しながら、住民アンケート調査、未来カフェ等で、まちの将来像として見えてきた言葉（キーワード）から検討する

【社会動向】

少子高齢化・人口減少
地方分権の進展・地域の自立
安全・安心意識の向上
環境保全意識の高まり
住民参画・協働の拡大など

【地域特性】

人口増加率（高）、住民異動率（高）
出生率（高）、高齢化率（低）
面積（県内6番目に狭い14.12km²）
福岡市隣接、福岡都市圏
交通の要衝（町内 JR6 駅、九州自動車道 IC、
福岡都市高速の粕屋ランプ）

【キーワード】

元気、活気、笑顔 粕屋町らしさ、誇り 情報発信、PR
利便性、快適さ 安全・安心 つながり、絆、世代をこえた
集い、語り合い、交流 健康、子ども、幸せ

基本構想（素案）

=====<まちづくりの基本理念>=====

「太陽と緑の町」

都市環境と自然環境が調和し、身近に自然を感じながら、ゆとりある生活空間の中で、町民一人ひとりが誇りと愛着をもって暮らせる「太陽と緑の町」をまちづくりの基本理念とします。

「協働でつくる安心の町」 ← 「信頼と協働の町」

町民誰もが安心した暮らしを営むために、町民、地域と行政がお互いに役割と責任を認め合うなかで、ともに力を合わせて、まちを創造する「協働でつくる安心の町」をまちづくりの基本理念とします。

「信頼と協働」という町民と行政の関係性は継続しながら、まちづくりの手段である協働により、安心して暮らせるまちを実現するという考え

=====<まちの将来像>=====

人口減少、少子高齢化の進展などに伴い、わが国の社会環境が大きな転換期を迎えている中で、国の政策は大都市への一極集中から地方で暮らすことの魅力を高め、自立した地域づくりを実現させていく方向に転換しつつあり、人々の価値観もこれまでの成長型社会で求められてきた物の豊かさから心の豊かさ、量の拡大から質の充実へと変わりつつあります。

このような背景のもと、まちづくりの基本理念である「太陽と緑の町」「協働でつくる安心の町」を実現していくためには、緑と水辺が輝く自然と快適で都市機能の高い環境の調和を図りながら、町民の安全で安心な暮らしを支える住みよい生活空間を創り出し、これまで以上に人と人が思いやりの心でつながり、互いに支え合い、町民が主体となった豊かな地域社会を実現し、誰もが粕屋町に住み続けたいと思うまちをめざします。

そして、粕屋町への愛着と誇りがますます高まり、次世代を担う子供たちに笑顔があふれる明るい未来を引き継ぐことをめざし、まちの将来像を次のように掲げます。

心かよいあう スマイルシティかすや

人、地域のつながりを重視したまちづくりを進める

子供たちが町の将来像として選んだ言葉「笑顔」に都市、発展をイメージ「シティ」を使用

=====<まちづくりの目標（施策の大綱）>=====

基本目標 1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち

（協働、地域づくり、防災・防犯、教育、生涯学習、歴史・文化）

基本目標 2 都市と自然が調和し安心して暮らせる活力あるまち

（都市計画、道路、環境、上下水道、産業、就労）

基本目標 3 誰もが健康で幸せに暮らせるやすらぎのまち

（健康、子育て、高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障）

基本目標 4 持続可能なまちの発展を支える行政経営のまち

（行政運営、財政健全化、広域行政、ICT）